

令和4年度有田川町少年少女発明クラブ 第5回目の活動の様子（9月24日）

今回は『電気のはなし』です。
電気って目に見えないよね…でも私たちの生活にとっても大切なものですね。
3つの工作をつうじて電気について考えてみよう！



←磁石に乾電池を立てて輪っかにした銅線を置いてみよう。
銅線がくるくる回るよ。
乾電池の+-の向きによっても回り方が変わります。

しかも銅線を置く乾電池との接面積がめっちゃせまい…
絶妙な置き加減です…
ムズイ(ー;)

→
「あれ??回らん…。なんで？」
「たぶん、ここをこうしたらいいんちゃうかな？」

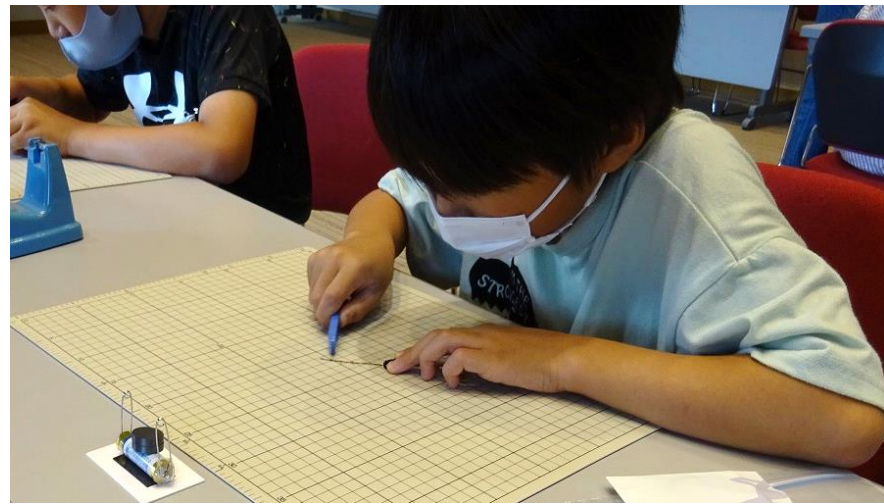
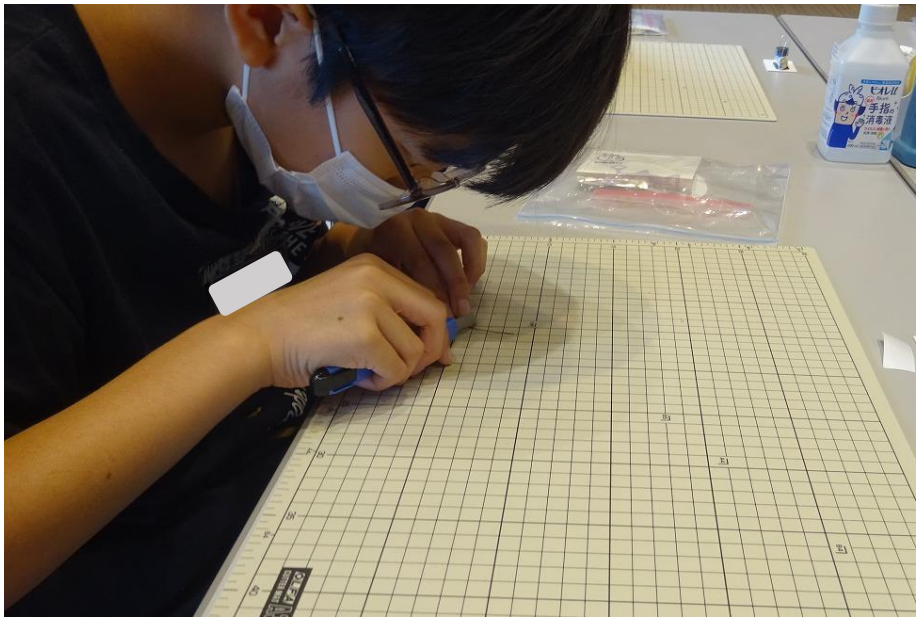
同じ班の人が困ってたら助け合う、というのを自然に体現できていたね！

事務局はサラッと写真撮ったけど、内心めちゃくちゃ感動してたんよ(*'▽')



(写真だと見づらいですが) 続いては、乾電池に磁石、安全ピンをつけて、エナメル線をピンの穴に通します。





←↑ がりがりガリガリ…無心でエナメルをカッターで剥いていきます



→
手で押さえなくてもビュンビュン
回ってます。

事務局「すごいやん！」
クラブ員「ふふふ(*^-^*)♪」

余裕です！☆

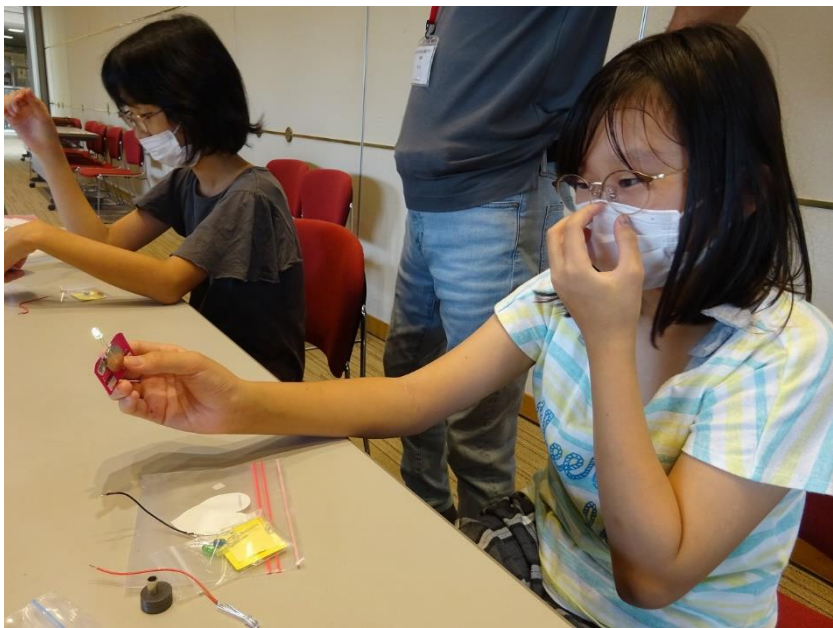


↑ 「見て見て！回ったよ！」

最初回りにくかったけど、セロテープと安全ピンの接着面を手で押さえると電気の流れがよくなって、ビュンビュン回りだしました☆

3つ目。ボタン電池とLEDライトを使った工作です。

あら不思議！ →
青色のLEDライトを点灯しているのに、黄色の紙をあてたら白色に見えるよ。



↓「見てみて！全部点いた〜！」

全色点灯とはなんとバブリーな…(笑)。

全色、ボタン電池につけたらどうなるかって発想が大人は思いつかんかったよ。

みんな、これからも自由な発想を大事にして
いってね☆

